

もっと自由に、もっと 充実へ 部活動改革

自分らしく選ぶ、自分らしく輝く。学びの場は地域へ。

指導者インタビュー

Q. なぜ地域クラブに指導者として携わっていただいたのでしょうか？



兼職兼業教職員
瀬端 和香奈さん

A. 部活動の顧問をすることを通して、子どもたちの成長を近くで見ることがとても楽しいなと感じていました。そして中学校の生徒だけではなく、下妻市の子どもたちの成長を見守るために何か自分にできることはないかと思い、指導者として携わることになりました。

下妻 Track&Field



下妻中2年
野口 廉翔さん

A. 市内の中学校の垣根を超えて、一緒に頑張る仲間が増えるということはモチベーションも上がります。また、活動も盛り上がって良かったと感じています。

参加生徒インタビュー

Q. 地域クラブ活動に加入して良かったと感じることはどんなところですか？

下妻ジュニア剣道クラブ



地域指導者
平石 雅裕さん

A. 下妻市剣道連盟は毎月の第4日曜日に、中学生を基本として定例の稽古会を行っています。その稽古会を地域クラブへ移行してほしいという依頼のお話があったのが始まりです。



下妻中1年
深谷 孔亮さん

A. 下妻中での活動だけでなく、3つの中学校の合同活動なので、同じ市内で一緒に剣道に取り組む友だちや仲間ができたことが一番良かったと感じています。

下妻市女子バスケットボールクラブ



茨城県指導者人材バンク
荒井 ゆいさん

A. 高校3年生まで11年間バスケットが日常にある生活を送っていました。何かしらでバスケットに関わりたと思っていた時に、中学校時代の部活の恩師の先生から下妻市地域クラブの指導者を勧められたのがきっかけです。



下妻中2年
下間 楓さん

A. 専門的な指導をしてくださるので、試合に必要な練習や戦術を学べて良かったと感じています。

あなたの経験を生かしませんか？

地域クラブ活動人材バンク（茨城県人材バンク）への登録にご協力をお願いします。スポーツ・文化活動の経験をお持ちの方など、子どもたちの指導に生かしてみませんか。



詳しくはこちら

詳しくは市ホームページをご覧ください。



問 下妻市教育委員会 学校支援課
TEL:0296-44-0746

下妻市教育委員会では、生徒の皆さんが将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境づくりを目指し、中学校の部活動改革に取り組んでいます。

この改革は、文部科学省が令和4年に示した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」や、茨城県教育委員会の「部活動の運営方針」に基づき、学校と地域が連携して部活動を支える新しい仕組みを構築するものです。

本市では、令和7年度から本格的な地域クラブ活動がスタートし、令和9年度までにすべての部活動で休日の地域クラブ活動を完了させる計画です。

今回の特集では、この取り組みの背景や具体的な内容を詳しくお伝えします。



なぜ地域クラブに移行するの？

1 部活動の選択肢と質の向上

少子化で部活動が減少する中、地域クラブ化で学校の枠を超えた活動が可能に。専門的な指導で技術向上を支援。



2 持続可能な部活動運営

地域クラブ化によって、多様な人材が指導に関わることで、質の高い教育的指導を継続。



3 保護者の負担軽減

活動の計画・連絡が一元化され、活動場所の集約とともに保護者の送迎などの負担が軽減。



移行したらどうなるの？

活動日
平日&休日 学校部活動
指導者
教職員
費用
部活動ごとに実費負担

活動日
平日：学校部活動（段階的に地域クラブ化を検討） 休日：地域クラブ活動（月2回以上、1回3時間上限）
指導者
教職員（兼職兼業）・地域指導者・県人材バンク登録者
費用
令和9年度以降 月額 1,000～2,000円（保険料・活動費含む）

さらに広がる！今後の予定

令和7年度	令和8年度	令和9年度
<ul style="list-style-type: none"> 陸上・バスケ・卓球など未移行部を地域クラブ化し、11団体が活動開始 文化部活動の地域展開開始 	<ul style="list-style-type: none"> 野球・サッカーなど未移行部の地域クラブ化準備 現金を取扱いない会費徴収システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> すべての部活動で地域クラブ活動を完了